

安全データシート

作成日 2008年10月01日

改訂日 2016年11月7日

【化学品及び会社情報】

製品名 (化学名、商品名等) 焼石膏 K T S
会社名 : 吉野石膏販売株式会社
住所 : 東京都豊島区巣鴨1丁目8番3号
担当部門 : 営業部カルゲン課
電話番号 : 03-3944-6570
FAX 番号 : 03-3944-6577
推奨用途及び使用上の条件 : 型材用石膏

【危険有害性の要約】

最重要危険有害性 : 通常の手扱いは有害性はない。
特定の危険有害性 : 見なし
G H S 分類
物理化学的危険性 : 区分外又は分類対象外
健康に対する有害性 : 区分外又は分類対象外
環境に対する有害性 : 区分外又は分類対象外
G H S ラベル要素
絵表示 : 非該当
注意喚起語 : 非該当
危険有害性情報 : 非該当

【組成及び成分情報】

単一製品・混合物の区別 : 単一製品
化学名 : 硫酸カルシウム (半水セッコウ)
成分及び含有量 : 硫酸カルシウム
化学式又は構造式 : $C a S O _ 4 \cdot 1 / 2 H _ 2 O$
官報公示整理番号 (化審法) : 1 - 1 9 3
(安衛法) : 1 - 1 9 3
C A S No. : 1 0 0 3 4 - 7 6 - 1

【応急措置】

吸入した場合 : 水でうがいし、必要に応じて医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合 : 石鹸で洗う。
目に入った場合 : 速やかに水洗、洗顔し、必要に応じて医師の診断を受ける。

- 飲み込んだ場合 : 多量の水を飲み吐き出す。必要に応じて医師の診断を受ける。
- 応急措置をする者の保護 : ゴム手袋、密閉ゴーグル等の保護具を着用する。

【火災時の措置】

- 消火剤 : 周辺の状況に適した消火剤を使用する。
- 使ってはならない消火剤 : 消火手段の制限はない。
- 火災時の措置に関する特有の危険有害性 :
火災によって有害なガスを発生するおそれがある。
- 特定の消火方法 : 移動可能な容器は、安全に行える限り火災場所から搬出する。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業従事者は適切な保護具を着用する。

【漏出時の措置】

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 :
直ちに、全ての方向に適切な距離を漏えい区域として隔離する。作業の際には必ず保護手袋、長靴、保護眼鏡、防塵マスク等の保護具を着用する。
- 環境に対する注意事項 : 環境中に放出してはならない。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 漏出したものはスコップ、ほうき等で集め、袋等の空容器に回収する。
- 二次災害の防止策 : 粉塵が飛散しないようにする。
注意して掃き集め、除去する。

【取扱い及び保管上の注意】

- 取扱い 技術的対策 : 目、皮膚等への接触を避けるため、適切な保護具（防塵マスク、防塵眼鏡、手袋、長靴等）を着用する。
- 局所排気、全体排気 : 屋内で取り扱う場合は換気に注意する。
- 安全取扱注意事項 : 粉塵の飛散に注意する。紙袋の破袋の原因になるような乱暴な扱いをしない。
- 保管 安全な保管条件 : 酸性物質と離して貯蔵する。直射日光が当たらない乾燥した場所に密閉保管する。パレット等の上に、荷崩れしないように注意し保管する。
- 安全な容器包装材料 : 水濡れ、湿気を避けるような密閉された容器に保管する。

【ばく露防止及び保護措置】

- 設備対策 : 換気をよくする。集塵機を設置する。
- 管理濃度 : 非該当

許容濃度	: 日本産業衛生学会 (2016年度版) : 吸入性粉塵 2 mg/m ³ 、総粉塵 8 mg/m ³ ACGIH (2016年度版) : TWA 3 mg/m ³
保護具 呼吸用保護具	: 必要に応じて適切な呼吸器保護具を着用する。
手の保護具	: 必要に応じて保護手袋を使用する。
眼の保護具	: 必要に応じて眼の保護具を使用する。
皮膚及び身体の保護具	: 必要に応じて保護衣、保護面を使用する。
特別な注意事項	: 取扱い後は手を洗う。

【物理的及び化学的性質】

外観 (物理的状態、形状、色等)	: 白色微粉末
臭い	: 無臭
比重又は嵩比重	: 真比重 2.64
平均粒径	: 20 μm
pH	: 7
水に対する溶解度	: 水 (25℃) 0.7 g/100 ml
融点、凝固点	: 文献に知見なし
沸点、初留点及び沸騰範囲	: 文献に知見なし
引火点	: なし
蒸発速度	: なし
燃焼性 (固体・気体)	: なし
その他	: 爆発性なし

【安定性及び反応性】

反応性	: 水と水和反応し、凝固する。
化学的安定性	: 安定であって、危険な分解や重合は生じない。
危険有害反応可能性	: データなし
避けるべき条件	: 特になし
混触危険物質	: 特になし
危険有害な分解生成物	: 硫黄酸化物、酸化カルシウム

【有害性情報】

急性毒性	: 記載すべきデータなし
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	: 記載すべきデータなし
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性:	記載すべきデータなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: 記載すべきデータなし
生殖細胞変異原性 (変異原性)	: 記載すべきデータなし
発がん性	: 記載すべきデータなし

生殖毒性	: 記載すべきデータなし
特定標的臓器毒性、単回ばく露	: 記載すべきデータなし
特定標的臓器毒性、反復ばく露	: 記載すべきデータなし
吸引性呼吸器有害性	: 記載すべきデータなし
その他	: 記載すべきデータなし

【環境影響情報】

生態毒性

残留性、分解性	: 163℃で分解して無水塩（自然物）になる。
生体蓄積性	: 記載すべきデータなし
土壌中の移動性	: 記載すべきデータなし
オゾン層への有害性	: なし
他の有害影響	: 記載すべきデータなし

【廃棄上の注意】

産業廃棄物。廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき廃棄する。排水は、水質汚濁防止法等の関連諸法案に適合するように注意する。容器の廃棄も、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に従い処分する。

【輸送上の注意】

国際規制

国連番号	: 非該当
品名	: 非該当
国連分類	: 国連の定義で危険物に該当しない。
容器等級	: 非該当
海洋汚染物質	: 非該当
国内規制	: 非該当
輸送時の特定の安全対策及び条件	: 取扱い及び保管上の注意事項に留意して行う。

【適用法令】

船舶安全法	: 非危険物
労働安全衛生法	: 非該当
消防法	: 非該当
航空法	: 非該当
化学物質管理促進法（PRTR法）	: 非該当

適用法令情報

この物質に関する他国又は他地域の規制について調査をすることは、当社としては行いかねます。この物質に関する他国又は他地域の規制を遵守してください。

【その他の情報】

参考文献等

- ・独立行政法人 製品評価技術基盤機構HP : GHS分類結果
- ・中央労働災害防止協会HP : 安全衛生情報センターGHSモデルMSDS情報
- ・J I S Z 7 2 5 2 (2014) GHSに基づく化学品の分類方法
- ・J I S Z 7 2 5 3 (2012) GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法
- ・(一社) 日本化学工業協会 GHS対応ガイドライン
- ・原料メーカーMSDS

責任の限定について

本文章の記載内容は、当社の最善の知見に基づくものですが、製品規格、情報の正確さ、安全性を保証するものではありません。推奨される労働衛生や安全取扱い方法は、一般的に適用可能と考えますが、実際にご使用になる環境において、これらが適切であるかどうか検討し、判断していただくようお願いします。

本品は型材用向けに開発、製造されたものです。記載事項は通常的な取扱いを対象としたもので、特殊な取扱いの場合にはこの点のご配慮をお願いします。

記載内容の問い合わせ先：吉野石膏販売株式会社 営業部カルゲン課 TEL 03-3944-6570